

# 令和6年度 主要事業

## ◆市民協働分野

### 地域おこし協力隊事業

予算額 2,619万円

地域おこし協力隊員の採用に向けた体験プログラム「おためし地域おこし協力隊」の実施等、地域外の人材誘致や定住・定着の促進に取り組みます。



### 地域連携事業

予算額 173万円

潮来高校生等の若者の自由な発想と、大学が有している学術的知識や情報・ノウハウを活用し、高校生と大学生による地域課題解決や今後のまちづくりに向けた提案を通じ、地域と地元高校、近隣大学が連携したまちづくりを進めるとともに、若い世代のまちづくりへの参加を促進します。

## ◆保健・医療・福祉分野

### 特定医療機関誘致助成事業

予算額 9,000万円

市内に新たな診療所を開設する医療機関等(小児科、産婦人科、循環器科)に対し、その費用の一部を助成及び貸与することにより、地域における医療体制の構築を推進します。

### こども家庭センター運営事業

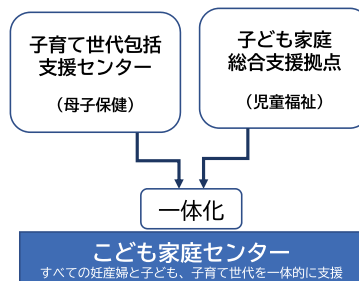
予算額 児童福祉 1,084万円 母子保健 399万円

母子保健・児童福祉の両機能を統合した窓口として、「潮来市こども家庭センター」を設置し、すべての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、相談支援体制の充実を図ります。

### 予防接種事業

予算額 6,076万円

市民の健康維持・増進、疾病予防対策として、定期及び任意での予防接種を推進します。新規事業として、50歳代から発症率が高くなる带状疱疹のワクチン接種に対する補助を実施します。



## ◆行財政分野

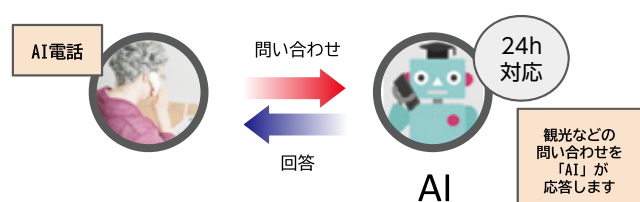
### 潮来市DX推進事業

予算額 1,688万円

市民それぞれのライフスタイルに合わせ、市役所の開庁時間以外でも住民等からの環境、観光、健康等に関する問合せに対応できるよう、24時間365日いつでも問合せができるAI電話を導入します。また、市民サービスの向上と業務の効率化を図るため、AI-OCR<sup>※1</sup>、RPA<sup>※2</sup>、ビジネスチャット、文字起こしツール等を導入します。

※1 AI-OCR：紙に書かれた文字をテキストデータに変換する技術であるOCRに「AI(人工知能)」を掛け合わせたもので、帳票の印字や手書き文字を高精度で認識し、データ化することができる技術。

※2 RPA：職員が手作業で処理している定型的な入力作業や操作をソフトウェアが代行する技術。



## ◆教育・文化分野

### 前川運動公園整備事業

予算額 5億5,016万円

前川運動公園内に人工芝サッカー場を増設し、サッカーによるスポーツ振興及びスポーツツーリズムの推進を図ります。

### 潮来小学校体育館改修事業

予算額 1,664万円

令和8年4月1日の潮来小学校・津知小学校統合に向け、潮来小学校体育館改修の設計委託に取り組みます。

### 学校給食費

予算額 2億2,789万円

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市内小中学校に在籍する児童生徒の給食費を完全無償化し、市外小中学校に通学する児童生徒に対しては、市給食費相当額を上限とした補助金交付を行います。



## ◆産業振興分野

### 新産業拠点整備事業

予算額 892万円

令和7～8年度開通予定の東関東自動車道水戸線(潮来～銚田)の整備を契機として新設される(仮称)麻生IC周辺での産業用地の創出を目指すため、地権者意向調査、開発手法の選定、各種課題及び実現化方策の検討業務に取り組みます。



### 観光事業

予算額 486万円

潮来特有のろ舟文化を継承していくため、船大工の人材育成プロジェクトに取り組み、ろ舟の新造を目指します。

## ◆生活環境分野

### 消防施設整備事業

予算額 813万円

第13分団第1部(芝宿・台上戸)のホース乾燥柱設置工事を行うほか、安定した水利確保に資するため、消火栓の改修工事を4箇所行います。

### 都市公園緑地管理事業

予算額 3,364万円

権現山公園、かすみの郷公園及び水郷北斎公園の景観保全、美化、施設の安全・維持管理に努め、市民の憩いの場、スポーツ振興の拠点として活用するため、適正な維持管理に取り組みます。



## ◆土地利用・基盤整備分野

### 高速バス等通勤・通学者助成事業

予算額 261万円

新たに鉄道による通学利用者を対象とし、都内へ高速バスや鉄道で通勤・通学する利用者に定期乗車券料金等の助成を行い、公共交通の利用促進に繋げながら、本市の東京圏へのアクセシビリティや水郷潮来バスターミナル、JR鹿島線2駅が立地する地域特性を活かした移住定住支援に取り組みます。

